

## 令和4年度シラバス (地理歴史)

学番中等3 新潟県立燕中等教育学校

教科(科目)	地理歴史(地理B)	単位数	4単位	学年(コース)	6学年(自然科学コース)
使用教科書	帝国書院『新詳地理B』 帝国書院『新詳高等地区』				
副教材等	帝国書院『新詳地理資料 COMPLETE』、東京法令出版『ニューコンパスノート地理』、 二宮書店『データブック・オブ・ザ・ワールド』、東京法令出版『ウィニングコンパス地理の整理と演習』				

### 1 学習目標

現代社会の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

### 2 指導の重点

- ①身近な地域や自分自身の生活と関連付け、世界の諸地域の地理的事象について、意欲的に追究する。
- ②現代世界の諸課題について、系統地理的・地誌的に考察することができる。
- ③地図や統計などの資料を自ら分析し、現代世界の地理的事象について読み取ることができる。
- ④現代世界の国や地域及びそれらの関係性などについての基本事項を理解している。

### 3 学習計画

月	単元名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	2章 資源と産業	<b>3節 世界のエネルギー・鉱産資源</b> 1 エネルギー資源の種類と利用 2 化石燃料の分布と利用 3 電力の利用 4 鉱産資源の種類と利用	4	定期テスト 週末課題
		<b>4節 資源・エネルギー問題</b> 1 現代世界の資源・エネルギー問題 2 さまざまな資源・エネルギー問題 3 日本の資源・エネルギー問題	4	定期テスト 週末課題
		<b>5節 世界の工業</b> 1 工業の発達と種類 2 工業の立地とその変化 3 世界の工業地域 4 現代世界の工業の現状と課題 5 日本の工業	7	定期テスト 週末課題
5		<b>6節 第3次産業</b> 1 第3次産業の発展 2 多様化する観光産業 3 日本の観光産業	4	定期テスト 週末課題
		<b>7節 世界を結ぶ交通・通信</b> 1 世界の交通網 2 情報と通信の発達	2	定期テスト 週末課題
		<b>8節 現代世界の貿易と経済圏</b> 1 私たちの生活を支える貿易 2 国際分業の発達と貿易の地域間格差 3 貿易の自由化と経済連携 4 日本の貿易の現状と課題	5	定期テスト 週末課題

5	3章 人口、村落・都市	1節 世界の人口	・世界の人口について、その分布の特徴や動態、人口構成や人口転換を考察する。	2	定期テスト 週末課題
		2節 人口問題 1 世界の人口問題 2 発展途上国の人口問題 3 先進国の人口問題 4 日本の人口問題	・人口問題について、世界の人口問題を大観し、発展途上国と先進国のそれぞれについて、その要因や対策をとらえる。 ・日本の人口問題の課題と解決への取組を考察する。	5	定期テスト 週末課題
		3節 村落と都市 1 集落の成り立ち 2 村落の形態と機能 3 都市の機能と生活	・村落と都市について、その立地条件や発達の背景、村落や都市がもつ機能と人間生活のかかわりを考察する。	4	定期テスト 週末課題
	6	4節 都市・居住問題 1 世界の都市・居住問題 2 発展途上国の都市・居住問題 3 先進国の都市・居住問題 4 日本の都市・居住問題	・都市・居住問題について、世界の都市・居住問題を大観し、発展途上国と先進国のそれぞれについて、その要因や対策をとらえる。 ・日本の都市・居住問題の課題と解決への取組を考察する。	5	定期テスト 週末課題
	4章 生活文化 民族・宗教	1節 世界の衣食住 1 世界の衣食住の地域的差異 2 衣食住の世界的な画一化 3 日本の衣食住	・世界の衣食住について、地域的差異があることに気づくとともに、世界的に画一化が進む現状を考察する。 ・日本の衣食住の特徴やその変化を考察する。	4	定期テスト 週末課題
		2節 民族と宗教 1 世界の民族・言語 2 世界の宗教	・民族と宗教について、民族と言語、世界の宗教の分布や特徴、生活とのかかわりについて考察する。	3	定期テスト 週末課題
		3節 現代世界の国家	・現代世界の国家について、国家と領域・国境のあり方、国家と主権の考え方、さまざまな国家と国家間の関係の課題を考察する。	1	定期テスト 週末課題
		4節 民族・領土問題 1 世界の民族・領土問題 2 多様な原因をもつ民族・領土問題 3 共生に向けた取り組み 4 日本の領土をめぐる問題と外国人との共生	・民族・領土問題について、現代世界の民族・領土問題の概要を理解する。 ・問題のおもな原因と共生に向けた取組を考察する。 ・日本の領土をめぐる問題や日本国内で暮らす外国人との共生の課題を考察する。	5	定期テスト 週末課題
7	1章 現代世界の地域区分	1節 地域区分とは何か	・地域区分の目的と意義を理解し、有用性に気づく。	1	定期テスト 週末課題
	2章 現代世界の諸地域	1節 地域の考察方法	・国・地域ごとの地域区分と考察の方法について理解する。		

		<b>2節 東アジア</b> ▶ 地形と気候 1 中国の歩みと巨大な人口 2 中国の食生活と農業の変化 3 中国の工業化と巨大市場 4 中国の海外進出 5 朝鮮半島の歩みと文化 6 韓国の産業の発展と変化	・東アジアについて、形式的な地域区分にもとづき、自然環境、中国の歴史・文化と巨大な人口、農業、工業、中国の海外進出、朝鮮半島の歴史・文化、韓国の産業という多様な事象を項目ごとに整理して静態的に考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	7	定期テスト 週末課題
8		<b>3節 東南アジア</b> ▶ 自然環境 1 東南アジアの歴史と文化・民族 2 東南アジアの農業とその変化 3 ASEANの結成と工業の発展 4 ASEANの変化と課題	・東南アジアについて、形式的な地域区分にもとづき、自然環境、歴史と文化・民族、農業、工業、ASEANの変化と課題という多様な事象を項目ごとに整理して静態的に考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	5	定期テスト 週末課題
9		<b>4節 南アジア</b> ▶ 地形と気候 1 南アジアの歩みとヒンドゥー教 2 インドの農業と農村の変化 3 発展するインドの産業と変化	・南アジアについて、形式的な地域区分にもとづき、地形と気候、歩みとヒンドゥー教、インドの産業と生活の変化という多様な事象を項目ごとに整理して静態的に考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	4	定期テスト 週末課題
		<b>5節 西アジアと中央アジア</b> ▶ 自然環境 1 イスラームを中心とした生活文化 2 交易を軸に発達した都市 3 豊かな資源と人々の生活	・西アジアと中央アジアについて、乾燥帯が広がる自然環境に着目した地域区分にもとづき、自然環境、イスラームの生活文化、交易と都市、資源と産業の面において、類似的な性格の二つの地域を比較して考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	4	定期テスト 週末課題
		<b>6節 北アフリカとサハラ以南のアフリカ</b> ▶ 気候と植生 1 歴史的な背景によって形成された多様な文化 2 一次産品への依存が強い産業 3 人々の生活の変化と他地域との結びつき	・北アフリカとサハラ以南のアフリカについて、中近東文化と中南アフリカ文化という文化に着目した地域区分にもとづき、気候と植生、歴史的背景と文化、一次産品への依存、生活の変化とほか地域との結びつきの面において、対照的な性格の二つの地域を比較して考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	4	定期テスト 週末課題
10		<b>7節 ヨーロッパ</b> ▶ 自然環境 1 ヨーロッパの成り立ち 2 結びつくヨーロッパ 3 ヨーロッパの多様な農業と共通農業政策 4 移り変わるヨーロッパの工業 5 これからのヨーロッパ	・ヨーロッパについて、形式的な地域区分にもとづき、自然環境、歴史、EUの結びつき、農業、工業、今後の動向という多様な事象を項目ごとに整理して静態的に考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	6	定期テスト 週末課題
		<b>8節 ロシア</b> ▶ 自然環境 1 ロシアの歴史と社会の変化 2 大きく変化したロシアの産業	・ロシアについて、亜寒帯が広がる自然環境に着目した地域区分にもとづき、自然環境、歴史、産業という多様な事象を項目ごとに整理して静態的に考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	3	定期テスト 週末課題

		<b>9節 アングロアメリカ</b> ・ 自然環境 1 移民国家としてのアメリカ合衆国の発展 2 アメリカ合衆国の人口と都市 3 世界の農業のかぎをにぎるアメリカ合衆国 4 進展する科学技術と産業 5 世界の中のアメリカ合衆国 6 アメリカ合衆国との結びつきが強いカナダ	・アングロアメリカについて、文化に着目した地域区分にもとづき、自然環境、アメリカ合衆国の移民国家としての発展、人口と都市、農業、科学技術と産業、世界に影響のあるアメリカ合衆国、アメリカ合衆国との結びつきが強いカナダという多様な事象を項目ごとに整理して静的に考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	7	定期テスト 週末課題
11		<b>10節 ラテンアメリカ</b> ・ 自然環境 1 ヨーロッパ社会の影響が強い文化 2 大土地所有制と農業の変化 3 鉱産資源を基盤とした工業化と生活の変化	・ラテンアメリカについて、文化に着目した地域区分にもとづき、自然環境、文化、大土地所有制と農業の変化、工業化と生活の変化という特色ある事象と他の事象を有機的に関連づけて動的に考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	4	定期テスト 週末課題
		<b>11節 オセアニア</b> ・ 自然環境 1 オセアニアの移民の歴史と多文化社会 2 資源を通じて強まるアジア諸国との結びつき 3 アジア諸国に輸出される農畜産物 4 物や人の移動で強まるアジアとの結びつき	・オセアニアについて、形式的な地域区分にもとづき、一つの大陸と太平洋の島々、移民の歴史と多文化社会、強まるアジアとの結びつきという特色ある事象とほかの事象を有機的に関連づけて動的に考察する。 ・日本との結びつきを考察し、地域的特色への理解を深める。	5	定期テスト 週末課題
	3 現代世界と日本	<b>1節 日本が抱える地理的な諸課題</b> <b>2節 日本の抱える課題の追究</b>	・現代世界において日本が抱える地理的な諸課題について、多面的・多角的に考察し、探究する活動を通して、その解決の方向性や将来像について考察する。	1	定期テスト 週末課題
12		<b>センター試験対策演習</b>	・これまでの習得した知識や技能の定着を目的とし、テーマ別、あるいは模擬試験形式の問題演習を行う。	26	演習テキスト 授業プリント
1		個別試験対策演習	・問題演習を行い、理解を深める。	8	演習テキスト 授業プリント
2					

計140時間 (50分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・週末課題として、その週に学習した内容を「ニューコンパスノート地理」「ウィニングコンパス地理の整理と演習」で復習。課題ノートに行い、週明けに提出。
- ・大学入試や模試の過去問や週末の模試の自己採点、直しをしたもの等を課題とすることもあります。
- ・朝テストは、基本的に大学入試や模試の過去問などを行う場合もあります（朝テストは評価には入れません）。
- ・夏休み課題については別途指示します（問題集を行う等）。

## 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

(関心・意欲・態度)		(思考・判断・表現) (技能)		(知識・理解)
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解	
地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それらを自分自身の生活とも結びつけることによって、意欲的に追究することができる。	現代世界の諸課題について、系統地理的に考察する、または、歴史的背景を踏まえて地誌的な考察をすることによって、その過程や現状について適切に表現することができる。	地理学習に必要とされる諸資料を収集し、その中からの確に情報を取捨選択して、読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。	地理的諸事象についての基本事項や追及する方法を理解することができる。	
以上の観点を踏まえ、 ・週末課題、夏休み課題の取組・提出状況 ・定期考査と課題考査 などから、総合的に評価します。				

## 6 担当者からの一言

既習済みの系統地理の知識を活用して、生活、文化、民族、都市の分野に加え、各地域の地誌学習を「理解」することを心掛けてほしいと思います。新たな学習内容も、既習知識を使えば、納得できることも多いはずです。理由つけて知識を習得することを、6年生でも意識して、地理の学習を深化させましょう。(担当：長岡 大)